

補聴器選びは慎重に！

相談事例

チラシに載っていた、安価な補聴器を購入しようとして店舗に向いたところ、高額な補聴器を勧められ購入した。使用してみると、自分が期待するような性能がなかった。店に返品を申し出たが、断られた。



「補聴器を買ったが、高くて支払えないので解約したい。」などといった相談も数多く寄せられています。

アドバイス

- ・補聴器は、あくまでも現在の聴力を補うもので、使用すれば以前のような聞こえ方に戻るものではありません。
- ・購入する前に、聞こえにくい原因や程度、補聴器が必要かどうかを専門医に相談しましょう。
- ・聞こえが十分でない高齢者が、販売員の説明をよく理解しないまま契約してトラブルになることがあります。購入の際は家族など周りの人がサポートしましょう。
- ・店舗販売や通信販売には、無条件で解約できるクーリング・オフ制度はありません。返品を受け付けていない販売店が多いので、慎重に検討しましょう。